平成22年度中学校学習状況調査　第１学年　理科　評価規準と評価の観点

学年	領域	内容	評価規準	通し番号	観点		
					科学的な思考	技能表現	知識理解
小学校第6学年	A	(1)イ	・消化の働きを調べた結果から，デンプンの変化を考察することができる。	(3	○		
	B 物質とエネルギー	(3)イ	・電磁石の強さの変化を調べるための適切な実験方法を選択できる。	(1		○	
		(3)アイ	・電流計を用いて，電磁石に流れる電流の強さを調べる実験方法について図に表すことができる。	(2		○	
		(3)ア	・コイルに電流が流れると，コイルの両端が磁石の極になることを理解している。	(5			○
		(1)ア	・水溶液の性質を調べる薬品などについて理解している。	(6			○
		(1)ウ	・気体がとけている水溶液の共通点を説明することができる。	(7	○		
		(1)ア	・水溶液の性質について理解している。	(8			○
	C 地球と宇宙	(1)ア	・数地点の土地の構成物を関係付けて，地層の広がりを推論することができる。	(9	○		
		(1)アイ	・地層の様子と地層の中に含まれるものを関係付けて，土地のでき方を推論することができる。	(10	○		
中学校第1学年	物理分野	(1)ア（ア）	・鏡における光の反射の仕方を作図できる。	(11		○	
		(1)ア（イ）	・凸レンズによって見える像の向きと物体の位置との関係について説明できる。	(12	○		
		(1)ア（ウ）	・音の大小と振幅の関係，音の高低と振動数の関係を理解している。	(13			○
		(1)イ（イ）	・圧力を求める方法を理解している。	(14			○
	生物分野	(1)ア（ア）	・ルーペを正しく操作して，観察できる。	(17		○	
		(1)イ（イ）	・植物の光に対する反応の実験結果を，光合成の働きと関連付けて説明できる。	(18	○		
		(1)ウ（ア）	・植物の分類の観点を説明できる。	(20	○		

移行・追加された内容（領域及び内容は，新学習指導要領に対応している。）

小6	A	(4)ウ	・電熱線の発熱は，太さによって変わることを理解している。	(4			○
中1		(1)イ（ア）	・ばねの伸びと力の大きさの関係を見いだすことができる。	(15	○		
		(1)イ（イ）	・空気中，水中でのおもりに加わる力の大きさを関係付け，浮力の大きさを求めることができる。	(16	○		
	B	(1)ウ（イ）	・シダ植物とコケ植物の特徴を理解している。	(19			○

※新学習指導要領の領域は，「A　物質・エネルギー」，「B　生命・地球」